

第24回 豊丘村リニア対策委員会

日 時 令和3年10月8日(金) 19:00~20:20
場 所 豊丘村保健センター2階
参加者 委員32名 傍聴者13名(内報道4名)
長野県3名 豊丘村6名
JR東海14名(内JV5名) 中部電力PG 5名(内JV1名)
発 言 委員▼ 長野県◇ 豊丘村○ JR東海△ 中部電力PG◆

1. 開 会
2. 村 長 下平村長
3. 会長あいさつ 武田会長
4. 事業者関係者あいさつ 長野県：折井調整課長 JR東海：古谷担当部長
中部電力PG：前沢課長

5. 協議・報告事項

(1) 現在の進捗状況について

【JR東海】

《説明内容》別添資料

- 豊丘村内の工事概要：配布資料1
- 豊丘村内工事用車両通行ルート：配布資料2
- 坂島工区：工事進捗状況：配布資料3~8
- 戸中・壬生沢工区：工事進捗状況：配布資料9~13
- 阿島北高架橋ほか新設工事：配布資料14
- 問合せ先：配布資料15

【質疑】

▼松尾委員(福島区)

要対策土の仮置き場の容量は。仮置き場が飽和状態になったらどうするのか。

△JR東海(岡田担当課長)

仮置き場には約2万m³置くことができます。事前調査等では要対策土が出る状況ではないと想定されますので現時点では足りると思われます。工事の進捗で状況が変わる場合は、他の置き場も検討します。

【中部電力PG】

《説明内容》別添資料

- 下伊那変電所：土地造成工事状況・進捗スケジュール
- 送電線工事：進捗状況・スケジュール
- 車両通行ルート・問合せ先

【質疑】

特になし

(2) リニア発生土活用先の情報提供について

【豊丘村】

《説明内容》別添資料

活用事業：林道虻川線災害復旧事業

活用理由：8月豪雨により林道路面が洗堀及び路肩崩壊したため災害復旧工事に活用

【質疑】

特になし

(3) リニア中央新幹線関連 現地視察について

【豊丘村】

《説明内容》別添資料

期 日：令和3年11月28日（日）午前の部・午後の部 2班

箇 所：中電変電所・戸中発生土置き場非常口・坂島非常口・本山発生土置き場

対象者：リニア対策委員・発生土置き場の下流域住民代表虻川沿線の自治会長

【質疑】

特になし

(4) その他

【各委員からの意見・情報提供】

▼竹村委員（PTA）

工事用車両等が増加しているので、工事用車両に対する速度制限等の注意喚起の看板設置をお願いしたい。

△JR東海（平永所長）

看板設置については、道路管理者、地元役員と協議をして対応を考えます。

▼今村委員（PTA）

工事用車両の運行ルート黒谷線大宮神社付近は通学路となっている。急な下りカーブで縁石はあるが、歩道を仕切るものがないため、大型車両が歩道に突っ込まないか懸念している。工事関係者のながら運転等が見うけられてきたとの意見もあるので、安全のために検討いただきたい。

▼丸岡委員（河野区）

PTAと同じ箇所で念押しとなるが、黒谷線の通学路の交通安全対策を現場確認して検討してください。

△JR東海（平永所長）

歩車道境界の件については、中部電力の工事車両も運行する区間ですので中部電力と協議をして、現地確認しながら、対応について道路管理者や地元役員と検討します。

▼北澤委員（林区）

冬期間の道路管理ですが、今後大型車両が佐原線を通行するため、道路幅すべてを除雪するよう検討してください。

△JR東海（平永所長）

工事用車両の安全にも関わることであるので、道路管理者と対応を協議します。

▼北澤委員（林区）

下請け業者への、たばこのポイ捨て、運行ルート of 徹底など、再教育をしてください。

△J R 東海（平永所長）

地元の皆様にご迷惑をかけないように、改めて厳しく指導します。

▼長谷川委員（伴野区）

坂島非常口から本山発生土置き場の間の林道に碎石が落ちている。通行する際に危険なので確認して対応いただきたい。

△J R 東海（岡田担当課長）

早急の確認し、道路管理者と相談し対応します。

▼今村委員（PTA）

通学路の危険箇所ですが、リニア関係の車両が通行する箇所について、3校 PTA 保護者会の要望書を村へ提出するので確認ください。

6. 閉 会

担 当 総務課 リニア対策室
問合せ先 35-9050